

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 24 日

事務事業名		小貝川東部流域下水道推進協議会参画事業				事業区分		担当		
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	040702000124	
		総合計画の施策名				単独/補助	単独	所属課	070101	
		0407 下水道の整備				主要事業		下水道課		
政策体系		政策名	04 快適で潤いのある生活環境づくり			市長マニフェスト				
		施策名	07 下水道の整備			未来PJ事業		グループ		
		基本事業名	02 公共下水道の整備			合併建設計画事業		業務G		
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	公共下水道事業特別会計			
	05	01	01	01	02	00	単年度繰返し (平成18年度~)			
法令根拠	公共下水道総務事業						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
小貝川東部流域下水道の建設及び維持管理のための各市町の経費負担や事業運営について協議する。あわせて、市町職員の技術向上のため研修会を実施している。	会議・研修会の参加・負担金の支払い

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
会議・研修会の参加、負担金の支払い	協議会開催回数	回	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	幹事会開催回数	回	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	研修会開催回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
小貝川東部流域下水道構成の市町	構成市町	件	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
小貝川東部流域下水道の建設と維持管理	建設負担金	千円	2,674.00	22,756.00	15,885.00	11,000.00	14,000.00
	維持管理負担金	千円	234,608.00	115,701.00	126,989.00	116,779.00	118,119.00
	市から協議会出席者数	人	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入	事業費	内訳	単	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
量	費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	30	30	34	34	34	0
	事業費計(A)	千円	30	30	34	34	34	0	
人件費	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人		
	述べ業務時間	時間	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00		
	人件費計(B)	千円	232	232	232	232	237		
トータルコスト(A)+(B)				千円	262	262	266	271	

事業費の内訳	28年度事業費 実績 (千円)			29年度事業費 予算 (千円)		
	19 負担金補助及び交付金	30		09 旅費	4	
				19 負担金補助及び交付金	30	
	合計	30		合計	34	

(4) 当該年度の実施内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	会議・研修会への参加、負担金の支払い	会議・研修会への参加、負担金の支払い	
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	小貝川東部流域下水道推進協議会参画事業	事務事業No.	40702000124	所属課	下水道課
-------	---------------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

下水道事業開始前から、小貝川東部流域における下水道事業運営や構成市町と県の建設負担金と維持管理負担金の取り決めを行うために、本協議会を発足した。(H18)

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?

維持管理負担金が重荷になっている。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	公共用水域の水質改善、生活環境の向上という面で、政策体系と合致している。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	下水道事業を市が実施しなければならない事業であるため、その根幹である流域下水道について県や関係市と協議検討を行う。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	本事業は、小貝川東部流域下水道事業に関する重大な取り決めを協議・検討するものであり、特に成果を期待するものではない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	本事業は、現在も建設中であるため、廃止・休止は多大な影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	本事業は、現在も建設中であるため、廃止・休止は多大な影響がある。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか? やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費は負担金のみである。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民を対象とした事業でないため、受益機会等の評価はできない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公共用水域の水質改善、生活環境の向上から協議・検討をしていく。また、関係市に合った計画を推進していく。

(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる

(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	×																					
	維持																								
	低下																								

(6) 事務事業優先度評価結果	
成果優先度評価結果	⑧
コスト削減優先度評価結果	⑥

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>